

令和7年10月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の令和7年10月の有効求人倍率(季節調整値)は1.17倍と、前月より0.03ポイント低下となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.38倍となり、前月より0.10ポイント低下となった。

〔※就業地別の有効求人倍率(季節調整値)は、1.00倍と、前月より0.02ポイント低下となった。〕

(求人・求職の動き)

- 新規求人数(季節調整値)は前月比4.8%減となり、有効求人数(同)は前月比1.9%減となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比0.6%減となり、有効求職者数(同)は前月比0.5%増となった。
- 新規求人数(原数值)を前年同月と比較すると6.4%減となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比8.3%減)、製造業(同15.3%減)、情報通信業(同12.4%減)、運輸業、郵便業(同15.8%減)、卸売業、小売業(同17.8%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同1.2%減)、宿泊業、飲食サービス業(同4.7%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同9.8%増)、教育、学習支援業(同8.0%増)、医療、福祉(同4.6%減)、サービス業(他に分類されないもの)(同4.3%減)となった。

